泌尿器科受診で腹部超音波を受ける患者様へ

何をみているのか？

・特に泌尿器科では、主に膀胱・腎臓を観察していきます。

（男性は前立腺、女性は子宮・卵巣）

・残尿測定がある場合は上記に加えて、排尿後の膀胱の状態も観察します。

膀胱の内側を観察する条件として、お小水が 100～200cc 溜まっている事が必要です。

なぜなら、

膀胱の壁はヒダでできているため壁を伸ばさないと内側はよく見えないからです。

お小水を溜めるために水やお茶（ジュースや牛乳が含まれる飲み物以外）を飲んで頂き、個人差はありますが 20～30 分程待ってお小水が溜まってから検査を実施します。

（病態によって溜められない場合は除きます。）

わかりやすく言うと

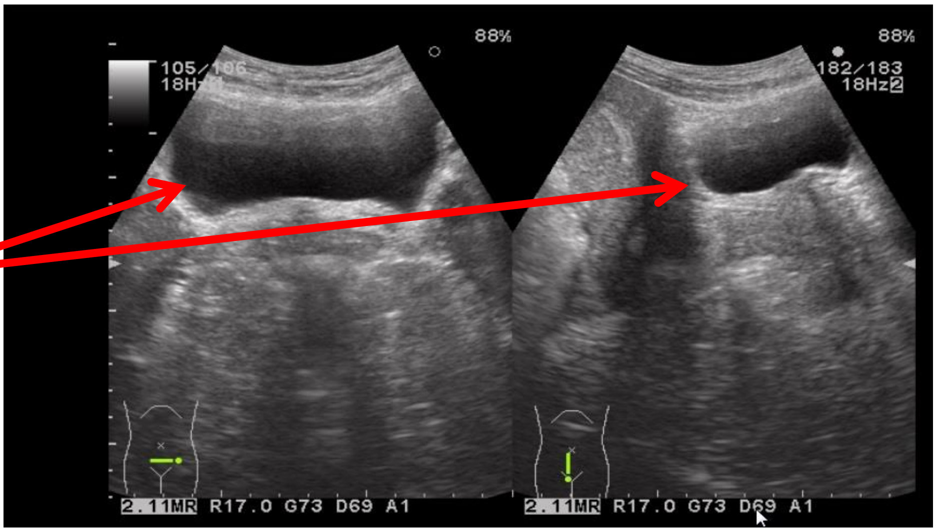
尿がモレちゃう状態が 10 とすると **7** くらいが目安となります。

①お小水がしっかり溜まった状態の膀胱

内側の状態が

よく観察できます

（検査実施できます）



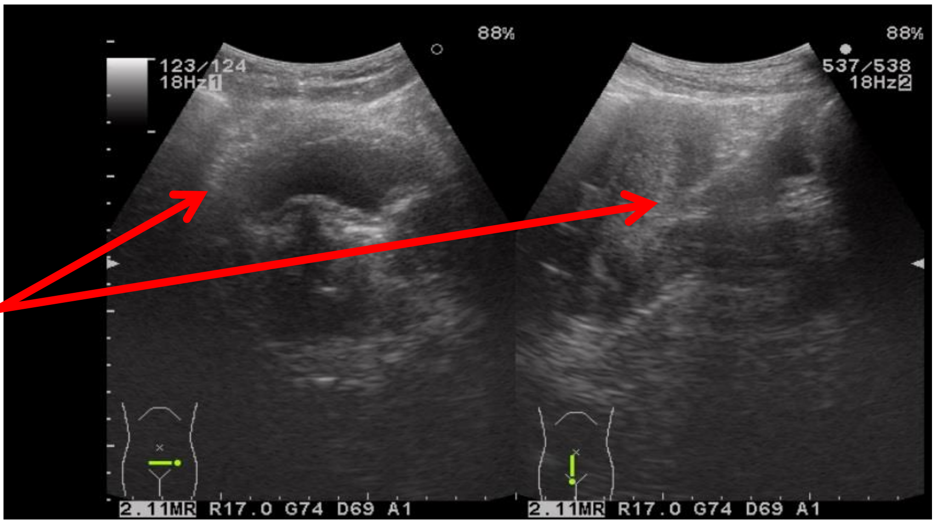
②お小水があまり溜まっていない状態の膀胱

内側及び端の状態が

ぼんやりとして観察

しにくい

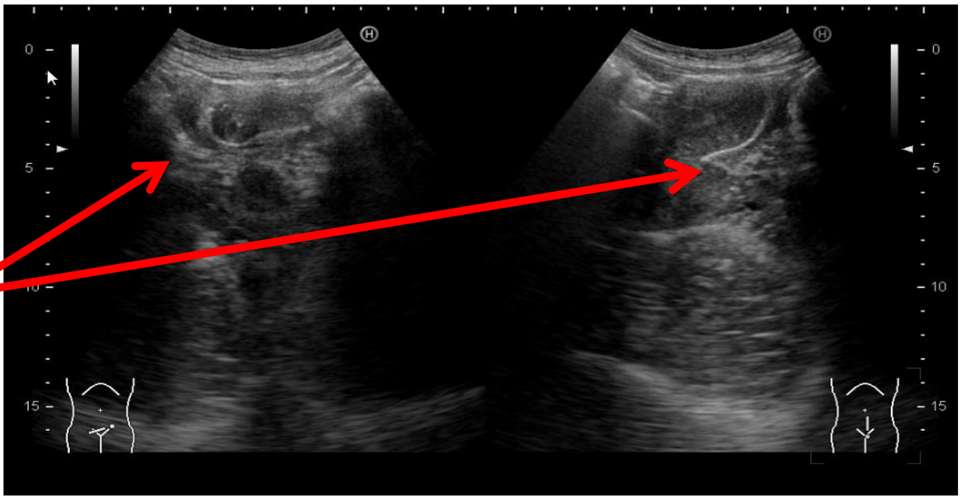
(お小水を溜めて頂きます)



③排尿後の膀胱

お小水が排出された

ために膀胱と見分ける

ことも難しい状態

(お小水を溜めて頂きます)